

# 上下水道部 下水道計画課

係長  
三國谷  
弘明



好きな言葉  
『心配無用』

(現 上下水道部下水道計画課 課長)

## 経歴

- 1994.4 採用（総務部付）  
清掃課清掃センター 技師
- 1998.4 清掃センター 技師
- 1999.6 環境衛生部清掃施設課  
施設係 技師
- 2002.4 都市建設部設備課 技師
- 2009.1 都市建設部設備課 主任技師
- 2013.4 上下水道部下水道計画課  
計画係 主査
- 2016.4 上下水道部下水道計画課  
計画係 係長
- 2019.4 上下水道部下水道計画課  
課長

## 私の仕事

入庁から25年が経ちましたが、その間、清掃センターの維持管理や、学校、住宅など公共施設の建設に携わってきました。現在は、主に下水道事業の計画策定や、事業予算を編成する業務を担当しています。また、下水道施設の新設や改築事業の管理など、下水道施設の整備に関わる業務にも携わっており、安全で快適な暮らしを支える下水道サービスを、市民の方々に提供するのが私の仕事です。

## なぜ苦小牧市職員に？

苦小牧市は、港や、空港に近接する物流、交通の要衝で工業を中心とした産業が集まる道内4番目の人口を誇る都市ですが、まちの周りには樽前山やウトナイ湖など、豊かな自然環境にも恵まれています。学生時代を苦小牧市で過ごしましたが、この活気がありながらも自然豊かな環境で働くことに魅力を感じたのが、職員を目指すきっかけになりました。

## 入庁後の印象

市役所は住民課にはじまり税、年金、福祉関係などなど・・・担当する分野が幅広いことに驚きました。私もいままで3つの分野の部署に異動しましたが、それぞれの分野でチャレンジしてきたことは、自身のスキルアップにつながり、市民の方々や地域のために働くモチベーションになっています。

## 仕事をするうえで心がけていること

市民の方々から要望や相談をいただくことがあります。まず何を求められているかをきちんと理解した上で、誠実に対応するよう心掛けています。また、職場の中でも、お互いの意見を尊重しながら議論したり、各担当ごとに大切なことは確認しあうなど、コミュニケーションやチームワークを大切にして、質の高い市民サービスにつながるよう業務に励んでいます。

## 仕事・私生活の両立の工夫

心身の健康を保つように、バランスの取れた生活を心掛けています。仕事もプライベートも身体が資本なので、睡眠時間や食べ物にも、随分気を付けるようになりました。限られた時間を有効に使うために、集中して仕事に励み、プライベートな時間は運動や、家族サービスなどでリフレッシュする時間として充実させるように心掛けています。



## 私生活での趣味・楽しみ

学生時代から続けている野球が一番の趣味です。若い頃は市役所の職員同士の野球チームでプレーしていましたが、3年前に高校時代の同級生やライバル高校の仲間と、40歳以上の壮年野球チームを結成しました。週末には、気心が知れた仲間と一緒に、青春時代を思い出しながら、現役選手ばり？にプレーを楽しんでいます。また、小学生になった息子と、近所の公園などで、鉄棒や縄跳び、マラソンなど学校行事の練習を一緒にやる事も多くなり、子供の成長を見守るのも楽しみの一つです。



## どのような職員を目指していきたいか

入庁当時は分からないことだらけで、上司や先輩に教えてもらいながら仕事をスタートし、理解出来ないことは勉強しながら、これまで経験を重ねてきました。現在は係長として担当業務はもとより、係を統括する立場で仕事をしていますが、これからも、上司や同僚などと協力しながら、市民の方々や地域のニーズに的確に答えて行かなければならないと感じています。市民全体の奉仕者としての初心を忘れることなく、市民の方々から信頼される職員を目指して日々業務に励みたいと思います。

# 福祉部 介護福祉課

係長  
秋保  
真奈美



好きな言葉  
『きっと大丈夫』

(現 福祉部介護福祉課 副主幹)

## 経歴

- 1997.4 採用  
環境衛生部保健衛生課  
保健師
- 1998.4 保健福祉部健康管理課  
保健師
- 2001.4 保健福祉部介護保険課  
認定係 保健師
- 2006.5 保健福祉部介護保険課  
保健師
- 2007.5 保健福祉部健康管理課  
母子保健係 保健師
- 2007.7 保健福祉部健康管理課  
母子保健係 主任保健師
- 2009.4 保健福祉部健康支援課  
母子保健係 主任保健師
- 2010.4 保健福祉部健康支援課  
健康増進係 係長
- 2014.4 福祉部介護福祉課 主査
- 2018.4 福祉部介護福祉課  
地域包括係 係長
- 2019.4 福祉部介護福祉課 副主幹

## なぜ苦小牧市職員に？

母子保健活動に興味があり、苦小牧市の活動が活発だと聞いていたためです。  
地元から近かったことも理由の1つです。



## 私の仕事

地域包括支援センターの運営支援、介護予防や認知症施策の展開、地域ケア会議の開催や高齢者虐待対応等

## 入庁後の印象

正直あまり覚えていません。日々の業務を覚えることで精一杯だった気がします。

## 仕事をするうえで心がけていること

人を相手にすることが多い為、相手の気持ちや考え方を理解した対応や、どうすれば連携がとり易いか考えることに非常に気を使います。  
自分の考えがぶれたり迷った時は、当たり前ですが、この仕事の目的・目指すところは何なのか立ち戻るようにしています。



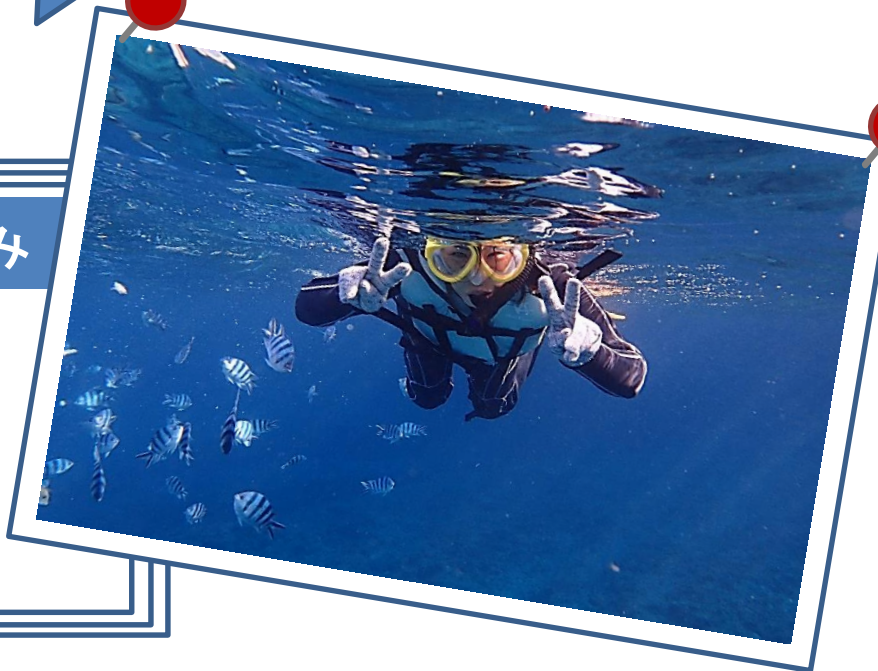
## 仕事・私生活の両立の工夫

基本は、すぐに終わるものは置いておかず、すぐに終わらせること。効率と動線を短くすることは少し意識しています。以前であれば、次の日の食事の下準備を前日夜にしてしまう等して朝時間の確保をしていましたが、今は体が動きません（笑）



## 私生活での趣味・楽しみ

時々旅行や気が向いたときのピアノ、お菓子づくりです。休日の昼寝や夕暮れに音楽を聴きながらの読書も好きです。



## どのような職員を目指していきたいか

立派なことは何も言えませんが、仕事や市民を含めた関わる方々に対して、誠実でありたいと思っています。（そのためには様々な勉強で視野を広げたり、常に心のゆとりをもてるよう努力することも必要なのかもしれませんが）